

NY マーケットレポート (2023年2月1日)

2023年2月1日 (水)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	27,346.88	+19.77	4.80%	USD/JPY	129.07	130.41	128.54
ハンセン指数	22,072.18	+229.85	11.58%	EUR/JPY	141.77	141.84	140.90
上海総合	3,284.86	+29.19	6.33%	GBP/JPY	159.66	160.67	158.91
韓国総合	2,449.80	+24.72	9.54%	AUD/JPY	92.03	92.24	91.25
豪ASX200	7,501.66	+25.00	6.58%	EUR/USD	1.0984	1.1001	1.0852
シンガポールST	3,377.65	+11.98	3.89%	BRL/JPY	25.445	25.553	25.188
インドSENSEX	59,708.08	+158.18	-1.86%	RUB/JPY	1.799	1.810	1.797

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,761.11	-10.59	4.15%	NY GOLD	1,942.80	-2.50	6.38%
仏CAC40	7,077.11	-5.31	9.32%	NY 原油	76.41	-2.46	-4.80%
独DAX	15,180.74	+52.47	9.03%	CBOTコーン	681.00	+1.25	0.37%
スペインIBX35	9,098.10	+64.10	10.56%	CRB指数	271.802	-6.290	-2.14%
イタリアFTSE MIB	26,703.87	+104.13	12.64%	ドル指数先物	101.145	-0.952	-2.27%
トルコ・イスタンブール100	4,713.39	-263.16	-14.44%	VIX指数	17.87	-1.53	-17.54%
ロシアRTS	1,002.47	+1.24	3.28%				
南ア全株指数	79,816.87	+340.27	9.27%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	34,092.26	+6.92	2.85%	CME Bitcoin(先物・期近)	23810	23120
S&P500	4,119.21	+42.61	7.29%	XRP(Ripple)【BSTP】	0.414	0.405
NASDAQ	11,816.32	+231.77	12.90%	Ethereum【BSTP】	1635.59	1576.04
				Bitcoin Cash	136.10	133.04

2/2 経済指標スケジュール

08:50 【日本】1月マネタリーベース
 09:30 【オーストラリア】4Q NAB企業信頼感指数
 09:30 【オーストラリア】12月住宅建設許可件数
 16:00 【ドイツ】12月貿易収支
 16:45 【フランス】12月財政収支
 17:00 【スイス】1Q SECO消費者信頼感指数
 21:00 【英国】政策金利
 21:00 【英国】2月四半期インフレ報告
 21:30 【米国】1月チャレンジャー人員削減数
 22:00 【シンガポール】1月購買部景気指数
 22:00 【シンガポール】1月電子産業指数
 22:15 【欧州】政策金利
 22:30 【米国】4Q非農業部門労働生産性
 22:30 【米国】新規失業保険申請件数
 22:30 【米国】失業保険継続受給者数
 23:30 【カナダ】12月住宅建設許可
 00:00 【米国】12月製造業受注指数
 00:00 【米国】12月耐久財受注
 00:30 【米国】EIA天然ガス貯蔵量

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	3.572%	3.555%
ニュージーランド10年債	4.188%	4.188%
日本国債利回り		
2年債	-0.028%	-0.017%
10年債	0.492%	0.496%
30年債	1.574%	1.604%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	2.284%	2.290%
英国10年債	3.307%	3.332%
フランス10年債	2.750%	2.750%
イタリア10年債	4.160%	4.150%
スペイン10年債	3.280%	3.280%
米国債利回り		
2年債	4.106%	4.201%
10年債	3.417%	3.507%
30年債	3.566%	3.632%

2/2 主要会議・講演・その他予定

- ・ベイリー-BOE総裁 会見
- ・ラガルド-ECB総裁 会見

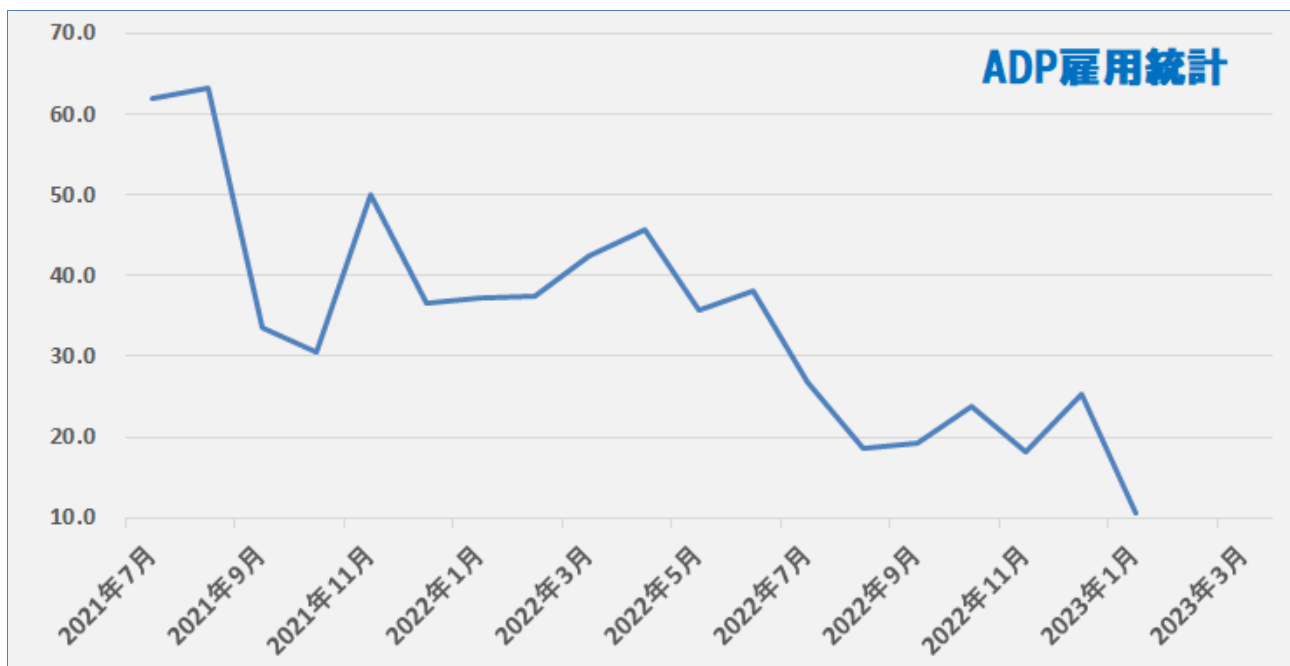
米第4四半期決算 ~ ハネウエル、メルク、アップル、アマゾン、アルファベット、フォードモーター、スターバックス、その他

NY 市場レポート（前日 22 時 00 分～午前 6 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

1 月 ADP 雇用統計 10.6 万人（予想 17.0 万人・前回 23.5 万人⇒25.3 万人）

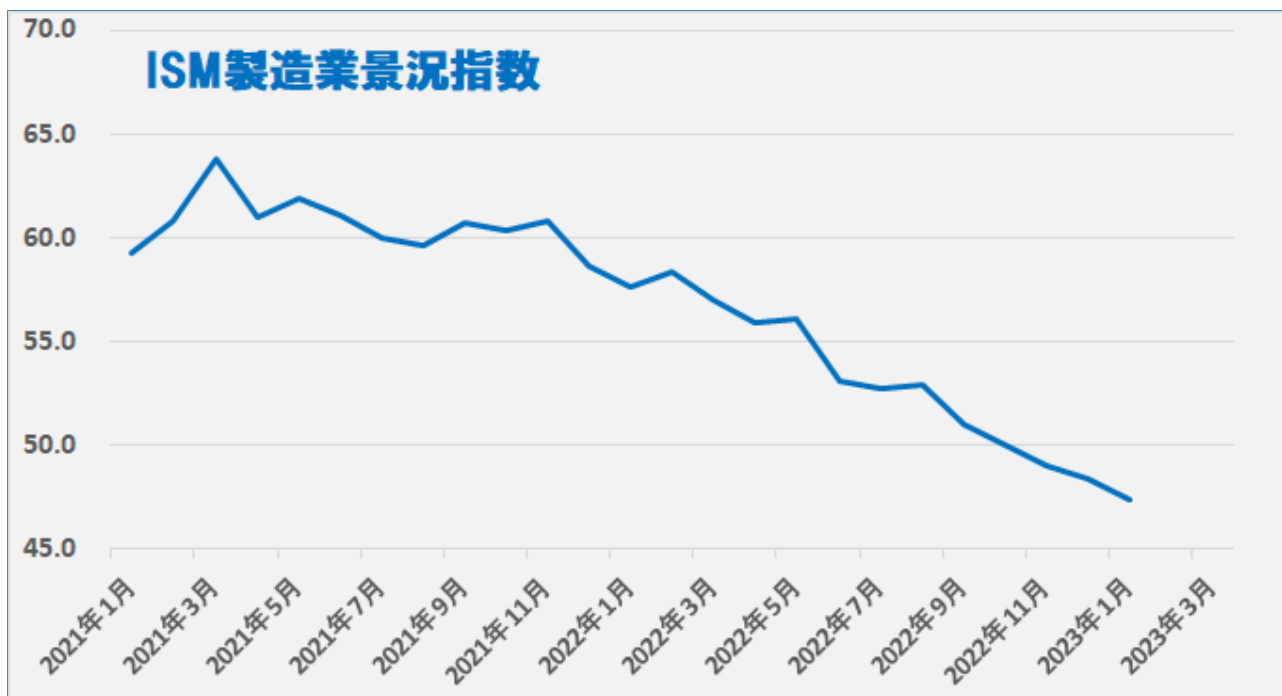
1 月の米 ADP 雇用統計では、雇用者数の伸びが市場予想を下回る結果となり、2021 年 1 月以来の低い伸びとなった。悪天候となった中西部が大幅減少となるなど、米国の広範な地域での悪天候が影響したと見られている。特に、従業員 50 人未満の小規模企業で減少が目立ち、業種別では鉱業や建設業などで減少した。



データを基に SBILM が作成

1月 ISM 製造業景況指数 47.4 (予想 48.0・前回 48.4)

1月の米ISM製造業景況指数は、前月から1.0ポイント低下し、2020年5月以来、2年8ヵ月ぶりの低水準となった。さらに、製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50を3ヵ月連続で下回った。仕入価格は44.5(前月39.4)と上昇したものの、新規受注が42.5(45.1)、生産が48.0(48.6)、在庫が50.2(52.3)、雇用が50.6(50.8)といずれも低下した。1月は2業種が景況拡大、15業種業況縮小を報告した。



データを基に SBILM が作成

12月 JOLT 求人件数 1101.2 万件（予想 1024.8 万件・前回 1045.8 万件⇒1044.0 万件）

12月の米求人件数は、市場予想に反して増加となり5ヵ月ぶりの高水準となった。労働市場では、依然として需要が堅調であることが示唆された。離職率は2.7%と前月から変わらず、自発的離職者は約410万人だった。



データを基に SBILM が作成

FOMC 政策金利 4.50%-4.75% (予想 4.50%-4.75%・前回 4.25%-4.50%)



データを基に SBILM が作成

FOMC 声明

- ・ FF 金利の目標誘導レンジを 4.50%-4.75%に引き上げることを決定した
- ・ 今回の金融政策決定は全会一致
- ・ インフレは幾分緩和されたが高止まりしている
- ・ インフレのリスクを非常に注視している
- ・ 雇用最大化と長期的な 2%のインフレ率の達成を目指す
- ・ リスクが生じた場合金融政策の姿勢を適切に調整する準備がある

パウエル FRB 議長の会見での主な発言

- ・ 急速な引き締め効果はまだ完全に実感されていない
- ・ 制限的なスタンスが必要になる可能性が高い
- ・ インフレは目標を大幅に上回っている
- ・ 景気抑制水準へあと 2 回ほどの利上げ協議中
- ・ 予測通りの経済動向なら 2023 年中の利下げは想定せず
- ・ 会合ごとに決定を下す
- ・ 継続的な利上げは適切
- ・ ディスインフレのプロセスが始まった
- ・ インフレでの勝利を宣言するのは時期尚早

米主要株価指数は続伸

米株式市場では、FOMC で利上げが発表されると予想されていることから売りが先行した。その後、FOMC で予想通り利上げが発表され、さらに利上げ継続が適切になるとの声明なども影響し、主要株価指数は一段の下落となった。しかし、パウエルFRB議長がデシインフレの兆候が見られると指摘したことを受けて、早期の利上げ停止への期待が膨らみ買いが優勢となり、主要株価指数は軒並みプラス圏を回復した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、前日比 504 ドル安まで下落した。しかし、その後は買いが優勢となり一時 248 ドル高まで上昇する場面もあったが、終盤に上げ幅を縮小して 6.92 ドル高 (+0.02%) で終了。一方、ハイテク株中心のナスダックは、231.77 ポイント高 (+2.00%) で終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	1.47%	1	インテル	2.87%
2	素材	0.83%	2	セールスフォース	2.29%
3	消費者サービス	0.67%	3	マイクロソフト	1.99%
4	消費財	0.47%	4	ナイキ	1.70%
5	通信サービス	0.02%	5	DOW	1.47%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対して下落、ドル/円は 1/20 以来の高値を付けた

NY 市場では、序盤に発表された ADP 雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を下回り、2021 年 1 月以来の低い伸びとなったことを受けて、ドル売りが優勢となった。その後に発表された JOLT 求人件数が予想外の増加となったことから、ドルは値を戻す動きが見られたものの、FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強まり、上値は限定的だった。FOMC では、予想通り 0.25% の利上げが決定されたことを受けてドル買いとなったものの、パウエル FRB 議長が会見でデスインフレの兆候が見られると言及するなど、発言がハト派的と受け止められたことから、再びドル売りが優勢となった。ドル/円は、序盤の 129.86 から 129.19 まで下落、その後 129.87 まで値を戻したものの、再び下落に転じて 128.54 まで下落。一方、ユーロは対ドルで 2022 年 4/4 以来の高値を更新した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。